

日本語ボックス「今月の話題」

2026年2月号

読み物教材の原稿を毎月2つ掲載します。学習者のレベルに合わせて、自由にご利用ください。

初級・初中級レベル（本文 494 字）

「スーツケース問題」

日本ではスーツケースをそのまま捨てることができません。一般的に、決められた方法で、お金を払って捨てなければなりません。でも、いらなくなったスーツケースを置いて帰る旅行客がいます。

たとえば、空港で買い物をすると荷物が増えて、スーツケースに入らなくなることがあります。そのため、新しい大きなスーツケースを買って、古いものを置いて帰ってしまう人がいるのです。そこで、千葉県にある成田空港では、2026年1月13日から15日まで、服を圧縮できる機械を置きました。この機械を使うと、シャツがポケットに入る大きさになるので、スーツケースに入らなかった荷物を入れられるようになります。機械を使った人から意見を聞いて、これからもずっと置くかどうか考えるそうです。

また、お客さんが置いて帰ったスーツケースを、捨てずに活用しているホテルもあります。東京のあるホテルでは、スーツケースを利用して*プランターを作り、野菜や果物などを育てています。そして、その野菜をホテルのレストランで使っているそうです。

お客さんがスーツケースを置いたままにして帰らないようにするにはどうすればいいか、いろいろな方法を考える必要があります。

*プランター：花や野菜などの植物を育てるための容器

（参考：2026年1月読売新聞オンライン、2026年1月朝日新聞デジタル）

《 設問 》

- Q 1. どうして空港で新しい大きなスーツケースを買う人がいますか。
- Q 2. 成田空港では1月13日から3日間、何をする機械を置きましたか。
- Q 3. 東京のホテルでは、お客さんが置いて帰ったスーツケースを、どんなことに使っていますか。

スーツケース

そのまま 捨てる 一般 ～的

決める 方法 払う

～なければならない ～客

たとえば 空港 増える

そのため

～してしまう そこで 千葉県

成田空港 圧縮 機械

大きさ

～ようになる 意見

これから ずっと 考える

～ずに 活用

東京 ある～ 利用

プランター 育てる

～まま ～ようにする

必要

《 調べましょう 》

名詞 : スーツケース 一般 ^{いっばん} 方法 ^{ほうほう} 空港 ^{くうこう} 機械 ^{きかい} 大きさ ^{おお} プランター

動詞 : 捨てる II 決める II 払う I 増える II 考える II 育てる II

名詞/動詞 III : 圧縮 (する) ^{あっしゅく} 意見 (する) ^{いけん} 活用 (する) ^{かつよう} 利用 (する) ^{りよう}

な形容詞 : 必要 (な) ^{ひつよう}

副詞 : そのまま たとえば これから ずっと

その他 : ~的 ^{てき} ~なければならない ~客 ^{きやく} そのため ~てしまう そこで
~ようになる ~ずに ある~ ~まま ~ようにする

[固有名詞] : 千葉県 ^{ちばけん} 成田空港 ^{なりたこうこう} 東京 ^{とうきょう}

《 選びましょう 》 【 】の中から正しいことばを選んで () に入れてください。

必要なら形を変えてください。

【 利用 捨てる 育てる 意見 空港 決める 機械 】

- (1) 先週の土曜日、駅の近くにある図書館を () 。
- (2) 友だちからもらった手紙を、兄に () しまいました。
- (3) 家から () まで、タクシーで30分ぐらいかかります。
- (4) 山本さんは2年前から、庭で野菜を () そうです。
- (5) 私は田中さんに、新しい () の使い方を習いました。

《 話しましょう 》

- 1) あなたは旅行のときに荷物が増えて困ったことがありますか。
- 2) あなたの国で、捨てるときにお金がかかるものはありますか。それは何ですか。
- 3) あなたが、捨てずに大切に使っているものは何ですか。
それを捨てないのはどうしてですか。



中級・上級レベル（本文 645 字）

「バレンタインデー」

2月14日はバレンタインデーだ。バレンタインデーは、日本では1950年代から、女性が男性に好意を伝えるためにチョコレートを贈る日として広まったそうだ。近年では、家族や親友など大切な人に贈ったり、友達同士で交換したり、自分へのご褒美として購入したり、様々な目的でチョコレートを楽しむ日になった。

ところが、チョコレートの価格がこの5年間で2倍になった。主な原因は、チョコレートの原料であるカカオの価格が上がっていることだ。カカオの生産量の7割を占めるコートジボワールとガーナが、2023年に異常気象に見舞われたことに加えて、カカオの木に病気が広がったことが背景にある。生産量が減っても、需要は大きいため、価格が高止まりしている。

こうしたチョコレートの高騰が、バレンタインデーにチョコレートを贈る人の減少につながっているとも言われている。ある会社が2026年1月に発表した調査によると、2026年のバレンタインデーにチョコレートを渡す予定がないと答えた人は42%で、3年連続で増加した。チョコレートを買うと答えた人では、自分に買う人が2025年からわずかに増えたが、恋人や家族、友達などに贈る人は減少した。

ところで、高騰するカカオの代わりに、ごぼうやえんどう豆などの野菜を使って、チョコレートのような味わいを再現したお菓子が登場しているそうだ。スーパーで扱っている手頃なものから、有名なパティシエがこだわって作っている高級なものまで、色々な商品がある。これから、バレンタインデーのプレゼントとして、新しい選択肢になるかもしれない。

（参考：日本経済新聞 2026年1月、読売新聞 2026年1月）

《 設問 》

- Q1. 日本では最初、バレンタインデーはどんな日でしたか。
- Q2. カカオの生産量が減ったのは、なぜですか。一つ教えてください。
- Q3. カカオの代わりに何を使ったお菓子が登場しましたか。

バレンタインデー
～年代
好意 贈る ～として
広まる 近年 親友 同士
交換 褒美 購入 目的

ところが 価格 主
原料 カカオ
～量 ～割 占める
コートジボワール ガーナ
異常 気象 見舞う
～に加えて 広がる
背景 需要 高止まり
こうした 高騰 減少
つながる ある～ 調査
連続 増加 恋人

ごぼう えんどう豆
味わい 再現 登場
扱う 手頃 パティシエ
こだわる 高級
選択肢



